

製品名: グルコキナーゼウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84132**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	52 kDa

抗原情報

遺伝子名	Glucokinase
別名	GCK; GK; GLK; Glucokinase; HHF3; HK IV; HK4; HKIV; HXKP; LGLK; MODY2;;GCK
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P35557
免疫原	ヒト GCK 由来の合成ペプチド

背景

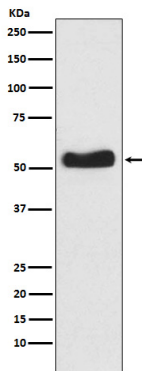
生理的グルコース濃度において、 β 細胞および肝臓によるグルコース利用の初期段階を触媒します。グルコキナーゼはグルコースに対

する Km 値が高いため、グルコースが豊富な場合にのみ効果を発揮します。GCK の役割は、グリコーゲン合成に必要な G6P を供給することです。

研究分野

-

画像データ



BxPC-3 細胞溶解物中のグルコキナーゼ発現のウェスタンブロット分析。